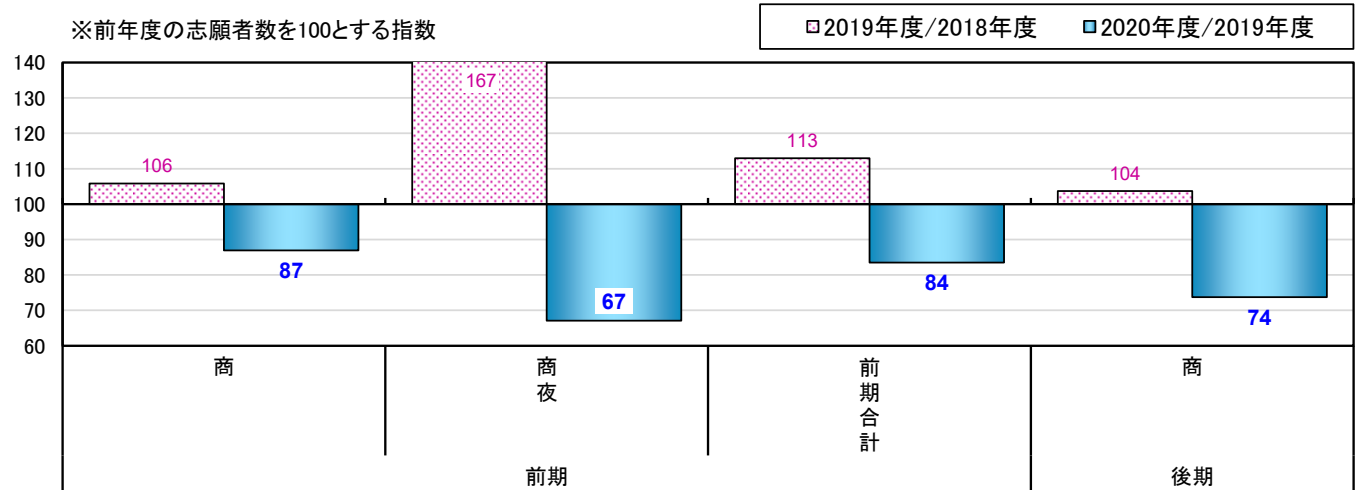


2020 年度入試状況分析【国公立大】

小樽商科大：前期減少、後期微減

前期：-151人 後期：-5人



COMMENT ※ ()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は 145 人(84)の大幅減少で、2年ぶりの減少。夜間主コースを除いても、(87)の減少。後期は昼間コースのみの募集だが、103 人(74)の大幅減少で、前期同様に2年ぶりの減少。個別試験がなく、センター試験のみで合否判定を行うため、センター試験の平均点ダウンの影響を大きく受けた。

<前期日程>

- 商(87)は、系統への低い人気に加えて、前年度増加の反動、さらにセンター試験の平均点ダウンによりセンター試験重視の配点(センター試験：個別試験=900点：500点)が影響して減少。
- 商夜(67)は、系統への低い人気に加えて、前年度増加の反動、さらにセンター試験の平均点ダウンによりセンター試験を大きく重視する配点(センター試験：個別試験=600点：200点)が影響して、大幅減少。